

## 辺野古新基地中止・新型コロナ収束へ 玉城県政の発展を 沖縄 2 紙意見広告へ賛同のお願い

沖縄県議会議員選挙が5月29日告示、6月7日投票でおこなわれます。この選挙は、辺野古新基地中止をかかげて県民の先頭に立ってたたかう玉城デニー知事を支える与党多数県議団の維持・前進が焦点となっています。

沖縄県統一連は、「新型コロナウイルス感染収束へ県民の団結」「辺野古新基地ストップ・普天間基地の即時閉鎖撤去」を求め、玉城県政の発展を呼びかける意見広告を5月24日の「琉球新報」「沖縄タイムス」に掲載しました。全国の各団体・個人みなさんに「賛同募金」への協力をお願いします。

- ◇賛同募金 団体1口5000円 個人1口1000円（何口でも可能です）※振替手数料は差し引いていただいても結構です。
- ◇募金送付先 郵便振替口座 01710-8-62723 加入者名「沖縄県統一連」
- ◇送付 可能な限り6月の沖縄県議選までお願いします。

意見広告

**新型コロナウィルス感染収束へ  
県民の団結でのりこえましょう**

いま世界中を騒がせている、新型コロナウイルスは約7億人のコロナ対策を急務に迫っています。大規模なロックダウン（都市の閉鎖）は経済を壊すだけでなく、生活の困窮や不安定化を招いています。

●感染と回復はセットで、外出自粛による生活経済の停滞を  
●生活困窮・雇用削減の予備軍を抑制し、緊急に支援を  
●大卒の卒業見込をすすめる中、前向き教育で学びの機会を

**戦後75年**

不届にたたかう県民と共に歩む  
**玉城県政の発展を!**  
平和で誇りある豊かな沖縄へ

**辺野古新基地ストップ  
普天間基地の即時閉鎖撤去を**

辺野古新基地の建設やホワイトハウスへの電子情報移転など、辺野古新基地中止が実現が毎日行われています。大規模なロックダウン（都市の閉鎖）は経済を壊すだけでなく、生活の困窮や不安定化を招いています。

●辺野古新基地の即時閉鎖撤去を  
●普天間基地の即時閉鎖撤去を  
●辺野古新基地の即時閉鎖撤去を

**命どう宝** 沖縄をふたたび戦場にさせない  
平和憲法が生きる沖縄へ

「平和は住居を守らない」これが沖縄の真実です。先遣への辺野古新基地建設は再び戦争の被害をもたします。

●戦争する側は平和を望む。野地建設は基地増設を中止せよ  
●外交関係の悪化は、武力でなく話し合いで  
●軍事による事件・事故は基地閉鎖が解決。日米地位協定の抜本的改定を

故・前長官知事の遺志を引き継ぎ「白雲」実現。「誇りある豊かな沖縄」をめざす玉城県政。オール沖縄の団結と発展で玉城県政をささえ、県経済の発展、子どもの貧困解消など、すべての世代のいのちとくらしを守る。

◆安保廃棄・くらしと民主主義を守る沖縄県政一行総連合会(沖縄県統一連) 1800-0112 098-862-101 098-862-476 FAX 098-862-4773  
◆安保破棄中央実行委員会

5月24日、「琉球新報」「沖縄タイムス」に掲載した意見広告



国会を取り囲んだデモ隊（1960年6月）

日米 安保  
発効 60年

軍事同盟に代わる平和の  
枠組みを考える集いに参加を  
ネット視聴ができるよう準備しています

今年、1960年6月に国民的な反対を無視した改定安保条約、地位協定の成立強行から60年の節目の年です。

今日の日米安保条約下の問題を解明し、安保の真実」を国民に明らかにする集い」を開催します。安保廃棄に向けた世論をつくる契機にしたいと思えます。集いは、コロナ対策のため入場者制限があります。参加できない方のためにネット視聴を準備しています。

6月10日(水)午後6時～8時30分  
全労連会館2階ホール  
講演 渡辺治・橋大学名誉教授 「憲法と安保」「軍事同盟に代わる平和の枠組み」を事前申し込み制(定員あり) 安保中央へ

### 日米地位協定の抜本的改定を求める請願署名の提出

昨年8月から取り組んできた日米地位協定の抜本的改定を求める国会請願署名の提出を6月3日におこないます。なお、当日の署名提出行動への参加については、新型コロナウイルス感染防止のため、各団体代表1名とします。

場所 6月3日(水)午後2時～3時 衆議院第2議員会館第1会議室

署名は事前に各全国組織本部または安保破棄中央実行委員会に送ってください。安保破棄中央実行委員会へは6月2日までに届くように送ってください。当日、直接持参される場合は、団体名・署名数を記した表紙をつけてください。